



事業承継検討に至った経過

令和 8 年（2026年）7 月 23 日 飯山市 総務部 事業戦略課

飯山市ケーブルテレビ（i ネット飯山）は、地域に密着した情報の提供により、地域社会のコミュニケーションの構築、産業の振興および市民福祉の向上を目的に、飯山市が整備を行い、飯山市等が出資する株式会社テレビ飯山と連携し、テレビジョン放送およびインターネット接続サービスを提供しており、平成 14 年 4 月から事業を運営しています。

令和 7 年（2025 年）5 月に飯山市ケーブルテレビ事業の民間事業者への事業承継について方針を発表しました。同事業の現状や課題を踏まえ、事業承継について検討するに至った経過などは次のとおりです。

■ i ネット飯山って？

飯山市ケーブルテレビの略称です。



飯山市ケーブルテレビ

飯山市



(株)テレビ飯山



市が出資している会社で
専門分野（放送・情報通
信）を市から受託

①現状 老朽化と機器の生産終了



光と同軸ケーブルの
ハイブリッド (HFC)

◆ケーブルの老朽化

同軸ケーブルの耐用年数は 13 年。整備から 23 年が経過。

◆一部種類の同軸ケーブル生産終了

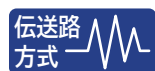
長距離を伝送する同軸ケーブルが生産終了で在庫なし。

◆同軸ケーブル機器の生産終了

同軸ケーブルの信号を増幅させるアンプやケーブルを分岐させる機器が令和 9 年（2027 年）で生産終了。

伝送路の早急な再整備が必要

②課題 再整備に 17.1 億円の多額な費用が必要



光ケーブルのみ
(FTTH)

これ以外の
伝送路方式なし

再整備（約 390km 新設）した場合の伝送路方式は、光ケーブルのみを使用した（FTTH）方式しかありません。再整備費は、付随する機器を含め、概算で 17.1 億円です。再整備した場合は、加入者への負担も増える見込みです。



伝送路（飯山市）



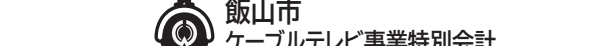
加入者世帯



加入者の方からの利用
料金で特別会計を設
け、事業を運営



収入



飯山市
ケーブルテレビ事業特別会計



支出



・設備の更新費
・CS 放送番組の購入費
・(株)テレビ飯山への委託費
・電気料 など



(株)テレビ飯山
・取材と番組の制作
・伝送路の維持管理
・設備の管理等 など



インターネット
テレビ放送 伝送路

飯山市情報センター（所有：飯山市）

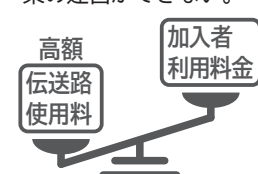
③検討 4つの選択肢

◆飯山市が伝送路を再整備

- ・再整備に多額な費用が必要（概算 17.1 億円）。
- ・長期財政推計から再整備に国庫補助金などを活用しても現在の利用料金を 1.8 倍にする必要あり。
- ・行政では急速な通信技術の進歩により、時代に即した住民サービスの提供が難しい状況。

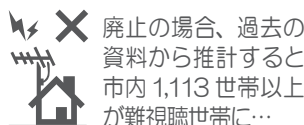
◆民間の伝送路を利用

- ・民間が所有する伝送路の使用料が高額で加入者の利用料金を「伝送路を再整備した場合」以上に大幅に増額しないと事業の運営ができない。



◆ケーブルテレビの廃止

- ・テレビ放送をアンテナで受信ができない難視聴地域でテレビが見られなくなる。
- ・災害時に防災無線を補完する情報伝達の役割が果たせない。
- ・加入世帯でアンテナの設置が必要となる。



◆民間事業者への事業承継

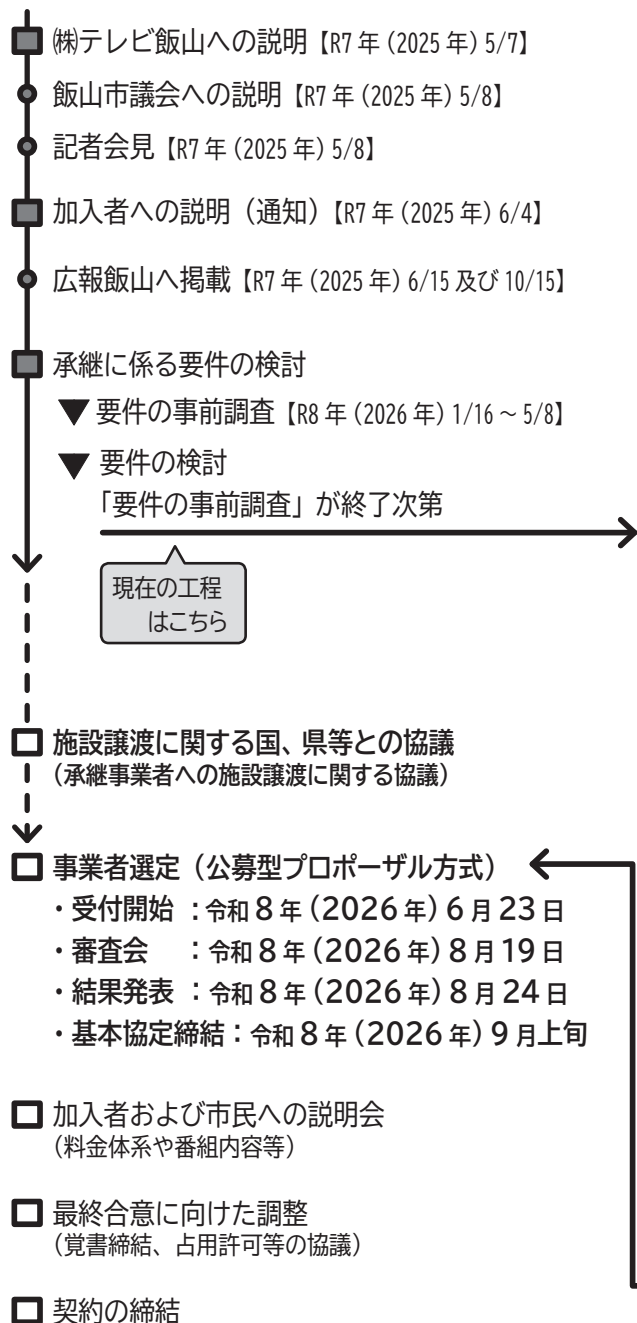
- ・地上波テレビ放送の難視聴対策、放送・通信サービスの提供、災害時の情報伝達の役割を維持しながら、社会の変化・急速な技術的進歩に対応したサービスの提供が期待できる。

④事業承継
について検討！

事業者選定（公募型プロポーザル方式）のための「要件の事前調査」の概要

令和 8 年（2026 年）7 月 23 日 飯山市 総務部 事業戦略課

■主な工程とスケジュール



要件の事前調査 概要

■事前調査の視点

事業者が「どのような条件」であれば事業を承継できるかを公募により申込のあった事業者から聞き取り、市が提示する条件を踏まえ、プロポーザルの要件を作成することが目的。

■調査期間

令和 8 年（2026 年）1 月 16 日～5 月 8 日

■参加数

6 事業者

■調査の前提条件

- 伝送路の再整備
- CATV 事業の承継
- 施設および設備を無償譲渡（不用品等も含む）
- 株式会社飯山社員の雇用継続等その他関連事項

■主な調査項目

- 伝送路整備の形態
 - ・自社で全て整備
 - ・既存光ケーブル使用+自社整備
 - ・他社伝送路を使用
- 安価なコースの設置（難視聴対策）
- 自主放送（議会中継や市内のできごと）
- 株式会社飯山社員の雇用継続
- 事業者が市に求める支援
 - ・初期費用
 - ・運営費用
 - ・その他
- 伝送路の整備期間

■今後のスケジュール

結果を踏まえて、飯山市ケーブルテレビ事業承継にかかる事業者選定（公募型プロポーザル方式）の要領を作成し、推進する。